



樱美林大学日本语言文化学院（留学生别科） 2026年秋学期 招生简章

目录

1. 报名时间等日程安排
2. 课程与特色
3. 招收人数与报名条件
4. 报名材料
5. 报名费・学杂费的缴纳
6. 申请方法
7. 审查与合格通知的发放
8. “留学”在留资格的取得

日本语言文化学院（留学生别科）于2025年4月迁至新宿校区。
从2026年春季入学开始，网上申请方式已有所调整，请申请人留意。

1. 报名时间等日程安排

	第1回	第2回
		*仅限已在日本或有签证的人
网站报名登记期间※	4月1日(周三)～4月20日(周二)	6月29日(周一)～7月10日(周五)
视频面试日※※	4月29日(周三)	7月22日(周三)
合格发表	5月13日(周三)	7月29日(周三)
入学手续办理截至日	5月20日(周三)	8月5日(周三)

※网上报名完成后，若提交的材料存在不全或错误，可能要求重新提交。
※※根据材料审核的结果，部分考生可能无需进行网络面试。

2. 课程与特色

樱美林大学日本语言文化学院（以下简称“本学院”）是为帮助赴日留学的外国留学生而设立的校内教育机构。标准就读年限为1年，若提前通过升学考试，也可半期(1个学期)结业。本学院共设有以下四类课程。凡入学一年以上，获得不少于26个学分，并且通过留学生别科委员会认定的学员，可获得修了证书。

A. 考研课程：

有意考入研究生院的留学生，可通过本课程的学习，掌握在研究生院学习时所需日语知识，提高运用能力，并学习必要的专业基础知识(入学时以日语能力考试N1合格为宜)。

B. 大学本科编入课程：

有意编入大学本科3年级的留学生，可通过本课程的学习，掌握在本科课程学习时所需日语知识，提高运用能力，并学习必要的专业基础知识(入学时以日语能力考试N2合格为宜)。

C. 大学考试课程:

有意报考大学的留学生，可以通过本课程的学习，掌握考大学所需日语知识，提高运用能力，并以优异成绩通过日本留学考试以及日语能力 N1 级考试。

D. 日语学习特别课程:

本课程是专为在籍大学生或研究生所设，提供以研究为目的的日语学习留学课程（报考硕士的学生需提交研究计划书）。

本学院的主要特色

- 1 专业不限。
- 2 除学习指导外，学校还提供面试辅导及填写升学资料等方面的指导。
- 3 可以选修樱美林大学及研究生院的课程，并发行成绩证明书。如果升入樱美林大学本科或研究生院，可根据有关规定认定选修课程的学分。*选修需符合一定条件。
- 4 与本科生相同，别科生也可使用校内的各种设施及设备。
- 5 可参加国际夏令营等许多活动，与本科生、研究生和留学生进行交流。

3. 招收人数与报名条件

(1) 招收人数

60 名（春学期和秋学期各招一次，招生人数共 120 名）

(2) 报名条件

- 1 在外国完成 12 年学校教育，且入学时已满 18 岁。
或持有国际中学毕业会考（International Baccalaureate）、Abitur、Baccalaureat 或 GCEA 级别的外国大学入学资格证书，并通过相当于 12 年课程完成情况的同等学历考试。
(如所在国家的教育年限另有规定，请与我们联系)
- 2 具备相当于日语能力考试 N3 以上的日语水平*。
- 3 以升学、研究为目的，并具有强烈的学习愿望者。
- 4 考入本学院之前，在日本国内其它日语教育机构学习时间不超过 1 年。
- 5 有能力支付在日留学期间所需的各项经费。
- 6 在留资格没有被拒签的经历。
- 7 未在日本的职业学校、大学或研究生院毕业。
(若您为日本高中毕业生，请与我们联系)

* 必须具备以下至少一项资格。

两年内参加过考试者优先。

名称	资格
JLPT	N3
JLPT	取得 N2 级 54 分以上的成绩
EJU 日文（不包括记述文）	150 分
J. TEST	在 D-E 级考试中获得 500 分以上
JPT	430 分
NAT-TEST	3 级
JLCT	JCT3

4. 报名材料

出願書類一覧

＜注意＞書類をすべて揃えてから出願システムに入力を始めてください。

保存せずに3時間経過するとリセットされます。

		出願書類	○全員必須 △該当者のみ	提出方法	日本語 訳文	注意事項
		※原則としてPDFファイルをアップロードしてください。 ※提出された書類は、合否にかかわらず返還しません。 ※証明書は必ず3か月以内に発行され、かつ母語で記載されたものをご準備ください。	最終学歴		原本を提出いただく場合がありますので、原本は大切に保管しておいてください。	※証明書は「発行機関名」「部署」「発行機関の住所、電話番号」「発行者氏名」などが掲載されている原本をご準備ください。 ※日本語以外の言語は日本語訳文を添付してください。〈書式自由・翻訳者は問いません。〉
1	志願者本人	写真	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	データをアップロード(jpg形式)	
2		履歴書	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	必要事項を入力	- 記入例を参照の上、入力してください。
3		就学理由書(様式1)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	PDFをアップロード	- 500~600字程度。 なぜ日本に留学したいか、なぜ桜美林大学留学生別科を選んだか、留学生別科修了後どうしたいか、これまでの日本語とのかかわりやエピソードなど具体的に書いてください。
4		別科調書	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	必要事項を入力	- 記入例を参照の上、入力してください。
5		在留資格認定証明書代理申請願(様式2)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	PDFをアップロード	- 募集要項にある書式を印刷、記入してください。 志願者の氏名は必ず直筆で署名をしてください。
6		成績証明書	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	PDFをアップロード 要 PDFをアップロード	- 最終出身学校の全学年、全科目の成績や単位が記載されている証明書を提出してください。 ※留学歴のある者は在籍していた日本の学校の「出席率証明書」「成績証明書」も提出してください。 ※在学生は卒業後に全成績が載っている最終の証明も提出してください。
7		卒業証書コピー 卒業見込証明書	卒業証書 コピー	卒業見込 証明書	PDFを アップロード 要 PDFを アップロード	- 在学生は卒業後に「卒業証書コピー」も提出してください。 ※中国の四年制大学卒の学生は「学位証書コピー」も提出してください。
8		中国学歴認証	△ 右記の「注意事項参照」	△ 右記の「注意事項参照」	PDFを アップロード 英文があれば日本語訳文は不要	- 【中国大陸の卒業生および在学生のみ】 中国教育部「中国高等教育学生信息網(学信網)」 (https://www.chsi.com.cn/)にて『学歴認証』を発行してください。
9		「日本語能力試験」等 出願条件の日本語能力を示す成績表	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	PDFを アップロード	- 成績や点数記載の書類を提出してください。 2年以内に受験したものが望ましい。
10		パスポートのコピー	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	PDFを アップロード	- 有効なパスポートの顔写真ページのコピー(見開き)を提出してください。 ※過去に日本に『留学』の在留資格で入国歴のある場合は、在留資格シール、出入国日のスタンプページのコピーも提出してください。 ※パスポート未取得者は、本学が在留資格認定証明書を代理申請する際必要になるので、 早急に取得 してください。
11		在留カードのコピー(両面)	△ 右記の「注意事項参照」	△ 右記の「注意事項参照」	PDFを アップロード	- 【有効な在留カードを保有し、日本に在住している人のみ】
12		在籍している日本語学校の在学証明書、 成績証明書、出席率証明書	△ 右記の「注意事項参照」	△ 右記の「注意事項参照」	PDFを メール添付	- 【有効な在留カードを保有し、日本にある日本語学校に在籍している人のみ】
13	経費支弁者	経費支弁書(様式3)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	PDFを アップロード 要 PDFをアップロード	- 募集要項の書式を印刷して記入してください。 経費支弁者の氏名は必ず直筆で署名をしてください。 ※支弁方法は各自ご家庭の状況に合わせて書いてください。
14		親族関係公証書	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	PDFを アップロード 要 PDFをアップロード	- 公的機関が発行したものを提出してください。 ※出願者と経費支弁者の関係が記載されている証明。
15		残高証明書	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	PDFを アップロード	- 経費支弁者の150~200万円相当の銀行残高証明書 ※口座凍結期間は6ヶ月~1年が望ましい。

※国籍・地域により、上記以外の追加書類を求める場合があります。その際にはインターネット出願完了後に本学院より出願者へ必要書類の案内をいたします。(追加書類:経費支弁者の家族一覧表、経費支弁者の家族構成を立証する資料、在職証明書、収入および納税証明書(過去3年分)、資金形成過程立証資料(過去3年分)など。)

5. 报名费・学杂费（入学金、学生服务费、学费）的缴纳

（单位：日元）

	金额
报名费	15,000
学生服务费	30,000
入学金	100,000
半期(1学期)学费	250,000

请使用信用卡支付报名费和学杂费。

报名费在报名时支付，其他费用在录取后另行通知。

关于所缴纳的费用，若在 2026 年 8 月 20 日（星期四）之前办理完退学手续，则可退还学费。

学生服务费和入学金概不退还。

※若已取得《在留资格认定证明书》，学费将在相关手续确认完成后退还。

6. 申请方法

〈注意〉 在线申请需提供所有文件。请在开始申请前准备好「4. 报名材料」列出的文件。

请通过我校网站的“在线申请”页面输入您的信息、提交文件并支付报名费。

*原则上，付款后将无法更改申请或退还考试费，因此请在付款前仔细检查您的申请信息。

7. 审查与合格通知的发放

我们将对报名者进行报名材料审查和视频面试。

是否进行视频面试将根据报名材料的审查结果而定。

我们不受理对审查结果和审查事宜的咨询，请谅解。

合格通知书将以电子邮件的附件形式发送给合格者。

8. “留学”在留资格的取得

为了以留学生身份入境日本，申请者须获得“留学”签证。本学院作为代理人，代表申请人向出入国在留管理厅申请签发《在留资格认定证明书》，并将申请结果通知申请人。

取得《在留资格认定证明书》后，申请人自行前往所在国家或地区的日本大使馆或日本领事馆申请签证。《在留资格证明书》的申请大约需要两到三个月的时间。

联系方式

樱美林大学 日本语言文化学院（留学生別科）

网站: https://www.obirin.ac.jp/japanese_extension/

电子邮件地址: rywx@obirin.ac.jp

地址 〒169-0073 東京都新宿区百人町 3 丁目 23-1

(様式 1)

桜美林大学日本言語文化学院(留学生別科)

受験番号	JEX	記入不要	氏名	
------	-----	------	----	--

就学理由書

桜美林大学日本言語文化学院(留学生別科)
在留資格認定証明書代理申請願

私は海外在住のため、桜美林大学日本言語文化学院(留学生別科)入学における留学ビザ取得に必要な「在留資格認定証明書」の申請を、私自身が日本で行うことができません。つきましては代わりに桜美林大学日本言語文化学院(留学生別科)に同証明書の申請手続きを依頼します。

依頼にあたって、以下の各項の内容については了承いたします。

1. 申請の結果に関わらず、提出した書類の返還を求めません。
2. 提出した書類に不備・不足のあった場合、代理申請が行われなくても異議申し立てをしません。
3. 出入国在留管理庁から「在留資格認定証明書」が交付されない場合、桜美林大学日本言語文化学院(留学生別科)に責任を求めません。
4. 「在留資格認定証明書」の交付が遅れ、授業に出席できなかった場合、
補講で代替することを了承し、学費の返還は求めません。

年　　月　　日

出願者氏名(署名)_____

経費支弁書

桜美林大学長 殿

国籍 :

学生氏名 :

生年月日 :

年 月 日 生 (男・女)

私は、このたび上記の者が日本国に 在留中／入国した場合 の経費支弁者になりましたので、

下記のとおり経費支弁の引受け経緯を説明するとともに経費支弁について証明します。

記

1 経費支弁引受けの経緯

(申請者の経費支弁を引受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載してください。)

2 経費支弁の内容

私、 は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを証明します。

また、上記の者が在留期間更新許可申請の際には、送金証明又は本人名義の預金通帳（送金事実、経費支弁事実が記載されたもの）の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

- | | | |
|-------------------------------------|------|-----------|
| (1) 学費 | 半年ごと | 250,000 円 |
| (2) 家賃・生活費 | 月額 | 円 |
| (3) 支弁方法 (送金・振込み等支弁方法を具体的に書いてください。) | | |

年 月 日

経費支弁者

住所 :

電話 :

氏名 (署名) :

学生との関係 :